

沿革史

昭和22年	4月30日	初代校長 水口利太郎氏着任
昭和22年	5月6日	京都府船井郡檜山村立中学校、三ノ宮村立三ノ宮中学校、梅田村立梅田中学校として発足。開校式並びに入学式を行い、当分の間、各小学校の校舎の一部を借りて授業開始
昭和24年	3月31日	檜山村・梅田村・三ノ宮村の三村組合立檜山中学校となり、本校の位置を檜山村字大朴小字段ノ垣内17番地に定め、当分の間、旧梅田中学校、旧三ノ宮中学校は分教場として置く
昭和26年	3月31日	檜山村、梅田村、三ノ宮村、質美村が合併して新たに瑞穂村になったため、瑞穂村立檜山中学校と改称
昭和26年	4月9日	蒲生野中学校より受け入れた質美地区生徒の受入式を行う
昭和27年	4月17日	三ノ宮教室を閉鎖し本校に統合
昭和28年	4月8日	梅田教室を閉鎖し完全統合なる
昭和30年	4月1日	町制施行に伴い、瑞穂町立瑞穂中学校と改称
昭和33年	5月26日	第2代校長 小崎敏一氏着任
昭和40年	7月7日	本館木造2階建4教室、特別教室木造2階建4教室、鉄筋コンクリート建体育館を新築
昭和41年	4月1日	学校プール竣工。プール開き挙行
昭和42年	11月16日	第3代校長 小寺正氏着任
昭和43年	4月1日	中学校創立20周年記念式典を挙行 本館前の庭園完成
昭和44年	9月19日	第4代校長 山口喜三郎氏着任
昭和47年	4月1日	グラウンド拡張工事・改修整備工事完了
昭和49年	11月21日	第5代校長 寺田治夫氏着任
昭和50年	4月1日	文部省指定並びに府教委実践校「生徒指導」の指定を受けた2カ年の成果発表
昭和53年	8月30日	第6代校長 畑中耕治氏着任
昭和54年	10月22日	体育館床全面張替工事完了
昭和56年	4月1日	体育館屋根葺き替え工事完了
昭和56年	4月28日	第7代校長 川邊実太郎氏着任
昭和57年	3月31日	バレーボールコートと瑞穂テニスコートとして全面改修工事完了、コート開き行
昭和58年	4月1日	グラウンド排水工事・バレーボールコート全面改修工事完了
昭和60年	3月27日	第8代校長 亀山和男氏着任
昭和60年	4月1日	管理棟・教室棟完成
昭和61年	4月1日	第9代校長 中村隆氏着任
昭和62年	4月1日	第10代校長 伊藤泰好氏着任
昭和63年	11月25日	第11代校長 野間重次郎氏着任
平成元年	3月15日	府教委教育実践推進校「英語科」の研究発表開催
平成2年	4月1日	特別教室棟の一部を焼失
平成2年	10月20日	第12代校長 小谷一郎氏着任
平成3年	8月18日	特別教室棟(9教室)完成
平成3年	9月30日	全日本中学生ホッケー選手権大会で、男子ホッケー部優勝
平成4年	4月1日	視聴覚教室を情報教室に改修し、コンピュータ21台設置
平成4年	8月8日	第13代校長 野々口喜孝氏着任
平成4年	8月21日	近畿中学校総合体育大会ホッケー競技の部で、女子ホッケー部準優勝
平成5年	10月28日	全日本中学生ホッケー選手権大会で、男子ホッケー部準優勝
平成6年	9月1日	平成4・5年度文部省・府教委指定「英語科ティームティーチング」研究発表会開催
平成7年	4月1日	町職のALTが常駐
平成9年	4月1日	府社会福祉協議会から社会福祉協力校の指定を受ける(2年間)
平成9年	8月8日	第14代校長 下田敏晴氏着任
平成9年	8月24日	近畿中学校総合体育大会ホッケー競技の部で、男子ホッケー部優勝、女子ホッケー部準優勝
平成10年	4月1日	全日本中学生ホッケー選手権大会で、男子ホッケー部3位、女子ホッケー部4位
平成11年	4月1日	府教委から教育実践パイロット校(進路指導)の指定を受ける
平成11年	10月22日	第15代校長 八木高司氏着任
平成12年	11月4日	府教委指定教育実践パイロット校(進路指導)の研究発表会開催
平成13年	4月1日	瑞穂中学校同窓会による「創立50周年記念事業」開催
平成14年	8月16日	第16代校長 小田憲夫氏着任
平成15年	4月1日	全国中学校ホッケー選手権大会の会場校となる(女子ホッケー部ベスト16)
平成16年	4月1日	音楽室・美術室・職員室・保健室等にエアコン完備
平成16年	8月7日	第17代校長 鈴木修氏着任
平成16年	8月18日	近畿中学校総合体育大会ホッケー競技の部で、女子ホッケー部準優勝
平成17年	3月29日	全日本中学生ホッケー選手権大会で、女子ホッケー部ベスト8
平成17年	10月11日	特別棟の防災設備完備
平成18年	4月1日	瑞穂町・丹波町・和知町が合併し「京丹波町」となる
平成20年	2月1日	第18代校長 杉田勇市氏着任
平成20年	4月1日	文部科学省「キャリア教育実践プログラム校」の指定を受ける
平成20年	5月31日	南丹教育局「京の子ども夢・未来校(学力向上公募校)」の指定を受ける
平成21年	4月1日	京の子ども夢・未来校(学力向上公募校)の研究を発表する
平成21年	3月19日	特別支援学級「みずほ学級」開設
平成22年	4月1日	南丹・船井中学校陸上競技選手権大会 1年の部優勝
平成22年	8月9日	第19代校長 大塚正広氏着任
平成23年	3月14日	学校情報通信技術環境整備事業により、教育用及び校務用コンピュータの設置
平成23年	3月18日	教育用デジタルテレビ・電子黒板機能付きデジタルテレビ・ブルーレコーダーの設置
平成24年	4月1日	第20代校長 古杉辰義氏着任
平成24年	11月27日	特別支援学級「みずほ学級2」開設
平成25年	3月29日	南丹教育局平成22・23年度「学力向上プログラム実践推進校」の指定を受ける
平成25年	4月1日	屋内運動場改築工事 着工
平成25年	4月15日	グラウンド整備工事 着工
平成27年	9月29日	グラウンド整備工事 完成
平成29年	4月1日	屋内運動場完成 建築面積962.92㎡
平成29年	8月6日	府教委平成24・25年度「京の未来創造校」の指定を受ける
平成29年	8月20日	配膳施設増築工事及び受電設備増設工事 着工
平成30年	8月6日	配膳施設増築工事及び受電設備増設工事 完成
平成31年	4月1日	第21代校長 平田敬一氏着任
令和元年	8月20日	学校給食開始
令和2年	4月1日	府教委平成24・25年度「京の未来創造校」の研究を発表する
		普通教室・特別教室にエアコンを完備
		第22代校長 武永吉弘氏着任
		近畿中学校総合体育大会ホッケー競技の部で女子準優勝
		全日本中学生ホッケー選手権大会で、女子ホッケー部ベスト8
		近畿中学校総合体育大会ホッケー競技の部で女子優勝
		全日本中学生ホッケー選手権大会で、女子ホッケー部第3位
		京都府教育委員会平成31・令和2・3年度「未来の担い手育成プログラム」研究校の指定を受ける
		全日本中学生ホッケー選手権大会で、女子ホッケー部ベスト16
		京都府教育委員会「体育指導力向上指定校」の指定を受ける